

秋は釣り中の事故が増加!

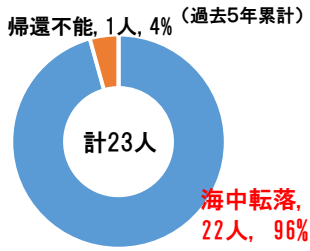
宮城県内では、釣り中の事故が多発し、そのうち海中転落によるものが突出して多いうえ、秋季(9月~11月)に多発する傾向にあります。また、冬季(12月~2月)では事故者の8割が亡くなっております。

これから海水温が低くなるにつれ、海中転落時における命に係わるリスクが高まるため、宮城海上保安部では、救命胴衣等必要な装備をする

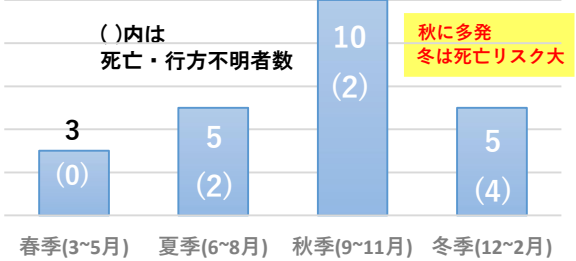
▼ 事前に天気予報を確認し、無理をしない
 ▼ 複数名で行動する
 ▼ 防波堤など立入禁止区域や危険な場所には立ち入らない
 ▼ 事故が発生した場合

は海の緊急通報118番に通報する
 を呼び掛けています。
 釣り活発な季節を迎えていますので、引き続き、SNS等を活用した安全啓発の呼びかけについて、ご協力をよろしくお願ひいたします。

釣り中の事故種類別の割合 (過去5年累計)



釣り中の時期別事故者数 (過去5年累計)



海上安全サポーターと釣り中の事故防止安全パトロール

10月24日(木)、宮城海上保安部は釣り中の事故の減少を目指し、宮城県小型船安全協会、海上安全サポーターの戸田彩子さんと合同で安全パトロールを実施しました。



パトロールは、塩釜漁港籬島(まがきしま)付近の釣り人ライフジャケットの着用や危険な場所での釣りをしないよう声掛けしました。その後、小型船安全協会の所属船に乗船し、松島湾内で釣りを楽しむプレジャーボートに



花淵灯台点灯60周年

一般的に白い光で点灯する灯台が多い中、赤と緑の2色の光で点灯する花淵灯台は、全国でも珍しい灯台です。

花淵灯台(七ヶ浜町)は、日本三景のひとつである松島の南部に位置し、昭和39年10月27日の初点灯以来、仙台塩釜港に入出港する船舶などの安全を見守ってきました。そして、今年、初点灯から60年の節目を迎えます。これを記念し、宮城海上保安部は、

10月27日(日)午前8時から12時までと、灯台記念日でもある11月1日(金)午前10時から14時までの間、花淵灯台を公開します。

灯台からの素晴らしい絶景を、是非、見に来てください。

消波ブロックすき間への転落発生

9月21日午前3時頃、消防本部に「消波ブロックの下に落ちた」と119番通報がありました。直ちに海上保安庁、消防、警察により捜索しましたが、なかなか発見できず、通報から6時間近くたった午前9時過ぎ、自力で這い上がった通報者をへりが発見しました。幸い通報者は足を負傷しただけで命に別状はありませんでした。

これは、釣り中ではなく、酩酊した男性の転落事故でしたが、この事故のようにブロックのすき間に落ちると陸上から発見するのは非常に困難となります。もし釣り中に転落して重傷を負い、脱出も通報もできない状況を想像すると恐ろしいですね。消波ブロック上での釣りは絶対やめましょう。